

第 21 期決算公告

2025 年 3 月 14 日

株式会社デファクトスタンダード

貸 借 対 照 表

(2024 年 12 月 31 日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,937,217	流動負債	2,604,072
現金及び預金	1,398,304	買掛金	467
売掛金	216,454	短期借入金	2,200,000
商品	849,198	未払金	140,501
貯蔵品	4,873	関係会社未払金	17,604
前渡金	96	店舗撤退損失引当金	86,135
前払費用	85,133	未払費用	58,601
未収消費税	129,470	未払法人税等	2,927
その他	271,893	前受金	47,566
貸倒引当金	△18,208	預り金	50,266
固定資産	527,355	固定負債	192,466
有形固定資産	189,315	資産除去債務	175,968
建物	556,260	預り保証金	16,497
減価償却累計額	△256,430	負債合計	2,796,539
減損損失累計額	△124,078	(純資産の部)	
建物（純額）	365,068	株主資本	668,033
工具、器具及び備品	61,876	資本金	100,000
減価償却累計額	△48,484	資本剰余金	437,748
減損損失累計額	△212	その他資本剰余金	437,748
工具、器具及び備品（純額）	13,180	利益剰余金	130,284
建設仮勘定	383	利益準備金	25,000
無形固定資産	150,508	その他利益剰余金	105,284
ソフトウェア	104,198	繰越利益剰余金	105,284
ソフトウェア仮勘定	46,121	(うち当期純損失)	(△898,697)
商標権	187		
投資その他の資産	187,530		
敷金	209,577		
繰延税金資産	△28,141		
長期前払費用	5,498		
破産更生債権	63,949		
貸倒引当金	△63,949		
その他	597	純資産合計	668,033
資産合計	3,464,572	負債純資産合計	3,464,572

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

1) この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しております。

2) 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

(2) 貯蔵品

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、2016 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	15 年
----	------

工具、器具及び備品	4～10 年
-----------	--------

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

3. 外貨建の資産の本邦通貨への換算基準

外貨建資産は、決算日の為替相場により円換算しております。

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

5. 重要な収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は、以下のとおりであります。

リユース事業

ブランド、ファッション中古品を主とした中古品買取・販売事業及びその付随事業を行っております。商品販売については、商品の引渡又は発送時点において顧客が当該商品に対する支配を獲得し履行義務が充足されることから、当該商品の引渡又は発送時点で収益を認識しております。また、取引価格は、顧客との契約において約束された対価から、値引き及び返品等を控除した金額で算定しております。

6. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。